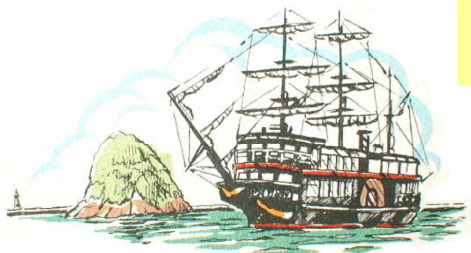


27年12月号

ハローワーク下田



あなたとチャレンジ ～地域に根ざしたハローワーク～

下田公共職業安定所
電話 0558-22-0288
FAX 0558-23-0733

静岡県産業別最低賃金が改定されます

静岡県の産業別最低賃金が以下のとおり改定されます。

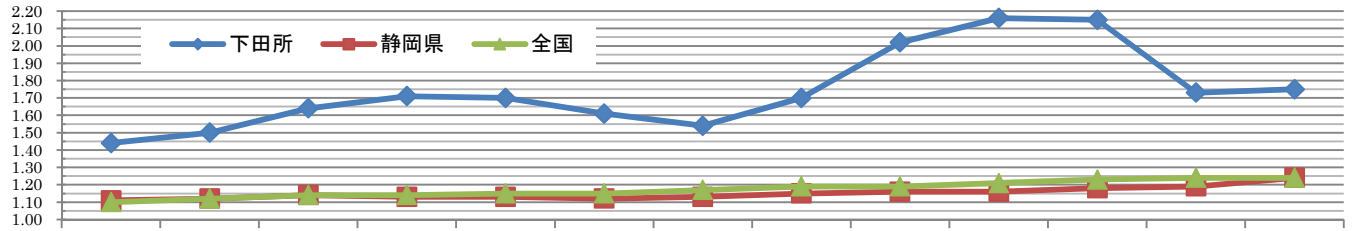
最低賃金の名称（産業名）	改正金額 （時間額）	現行金額 （時間額）	引上げ額	効力発生日
パルプ・紙・加工紙製造業	786円	772円	14円	平成27年 12月31日
タイヤ・チューブ、ゴムベルト・ゴムホース・工業用ゴム製品製造業	833円	819円	14円	
鉄鋼、非鉄金属製造業	867円	852円	15円	
はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具、輸送用機械器具製造業	879円	864円	15円	
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	851円	836円	15円	
各種商品小売業	823円	810円	13円	
※百貨店等、衣・食・住にわたる商品を販売する事業所				

（参考）静岡県最低賃金は平成27年10月3日から783円に改定されています。

職業紹介関係主要指標

全数 (パート含む)		平成 27 年 10 月	平成 27 年 9 月	平成 26 年 10 月	対前月比	対前年同月比
	1 新規求職申込件数	234	258	276	▲ 9.3%	▲ 15.2%
	2 月間有効求職者数	856	867	965	▲ 1.3%	▲ 11.3%
	3 新規求人数	573	602	497	▲ 4.8%	+15.3%
	4 月間有効求人数	1497	1,501	1391	▲ 0.3%	+7.6%
	5 紹介件数	310	293	284	+5.8%	+9.2%
	6 就職件数	100	95	109	+5.3%	▲ 8.3%
	7 充足数	85	88	106	▲ 3.4%	▲ 19.8%
	8 新規求人倍率 (3/1)	2.45 倍	2.33 倍	1.80 倍	+0.12P	+0.65P
	9 有効求人倍率 (4/2)	1.75 倍	1.73 倍	1.44 倍	+0.02P	+0.31P
	10 就職率 (6/1×100)	42.7%	36.8%	39.5%	+5.9P	+3.2P
	11 充足率 (7/3×100)	14.8%	14.6%	21.3%	+0.2P	▲ 6.5P

有効求人倍率の推移



	H26 10月	11月	12月	H27 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
下田	1.44	1.50	1.64	1.71	1.70	1.61	1.54	1.70	2.02	2.16	2.15	1.73	1.75
静岡県	1.11	1.12	1.14	1.13	1.13	1.12	1.13	1.15	1.16	1.16	1.18	1.19	1.24
全国	1.10	1.12	1.14	1.14	1.15	1.15	1.17	1.19	1.19	1.21	1.23	1.24	1.24

雇用保険関係主要指標

	平成 27 年 10 月	平成 27 年 9 月	平成 26 年 10 月	対前月比	対前年同月比
被保険者資格取得者数	127	113	160	+12.4%	▲ 20.6%
被保険者資格喪失者数	171	156	145	+9.6%	+17.9%
新規適用事業所数	2	4	4	▲ 50.0%	▲ 50.0%
廃止事業所数	5	10	2	▲ 50.0%	+150.0%
月末現在適用事業所数	1,123	1,126	1,142	▲ 0.3%	▲ 1.7%
月末現在被保険者数	10,160	10,301	10,415	▲ 1.4%	▲ 2.4%
受給資格決定件数	63	56	70	+12.5%	▲ 10.0%
受給者実人員	205	206	282	▲ 0.5%	▲ 27.3%

労働市場の概況 (学卒除き、パートタイムを含む)

1. 求人倍率

10月の有効求人倍率は1.75倍となり、前年同月を0.31ポイント上回った。
新規求人倍率は2.45倍となり、前年同月を0.65ポイント上回った。

2. 求職の状況

新規求職申込件数は234人で対前年同月比▲15.2%と2か月ぶりに減少した。これを一般・パート別に前年同月と比較すると、一般は141人で20.8%の減少、パートは93人で5.1%の減少となった。
月間有効求職者数は856人で、対前年同月比11.3%減少した。

3. 求人の状況

新規求人数は573人で、対前年同月比+15.7%と4カ月連続で増加した。これを一般・パート別に前年同月と比較すると、一般は310人で19.7%の増加、パートは263人で10.5%の増加となった。月間有効求人数は1,497で、対前年同月比7.6%増加した。
新規求人数の対前年同月比を産業別にみると、卸売・小売業が70.7%、医療・福祉業が58.8%、宿泊業・飲食サービス業が3.6%、いずれも増加した。

4. 就職の状況

就職件数は100件で、対前年同月比▲8.3%と5カ月連続で減少した。就職率は42.7%で前年同月を3.2ポイント上回った。これを一般・パート別に前年同月と比較すると、一般の就職件数は46件で22.0%の減少、就職率は32.6%で0.5ポイント下回った。また、パートの就職件数は54件で8.0%の増加、就職率は58.1%で7.1ポイント上回った。
なお、常用就職件数は88件で対前年同月比13.7%減少した。

5. 保険の状況

雇用保険業務統計の動きからみると、資格喪失者数は171人で前年同月比17.9%増、うち事業主都合による解雇者は17人と対前年同月比10.5%減となり、解雇者の占める割合は前年同月より3.2ポイント下回る9.9%となった。
雇用保険受給者実人員は205人となり、前年同月比27.3%減となった。